

(説明資料)

# 2019年第3四半期決算

20年1月29日

JFEコンテイナー株式会社

# 2019年度第3四半期連結累計決算概要

売上高は国内の数量減や為替元安の影響で  
**前年同期比▲1,095百万円、▲4.7%減収の22,151百万円**

経常利益は国内の数量減あるものの、鋼材、副資材、運賃等上昇分の販売価格転嫁  
 や中国での数量増により  
**ほぼ前年同期並みの1,947百万円**

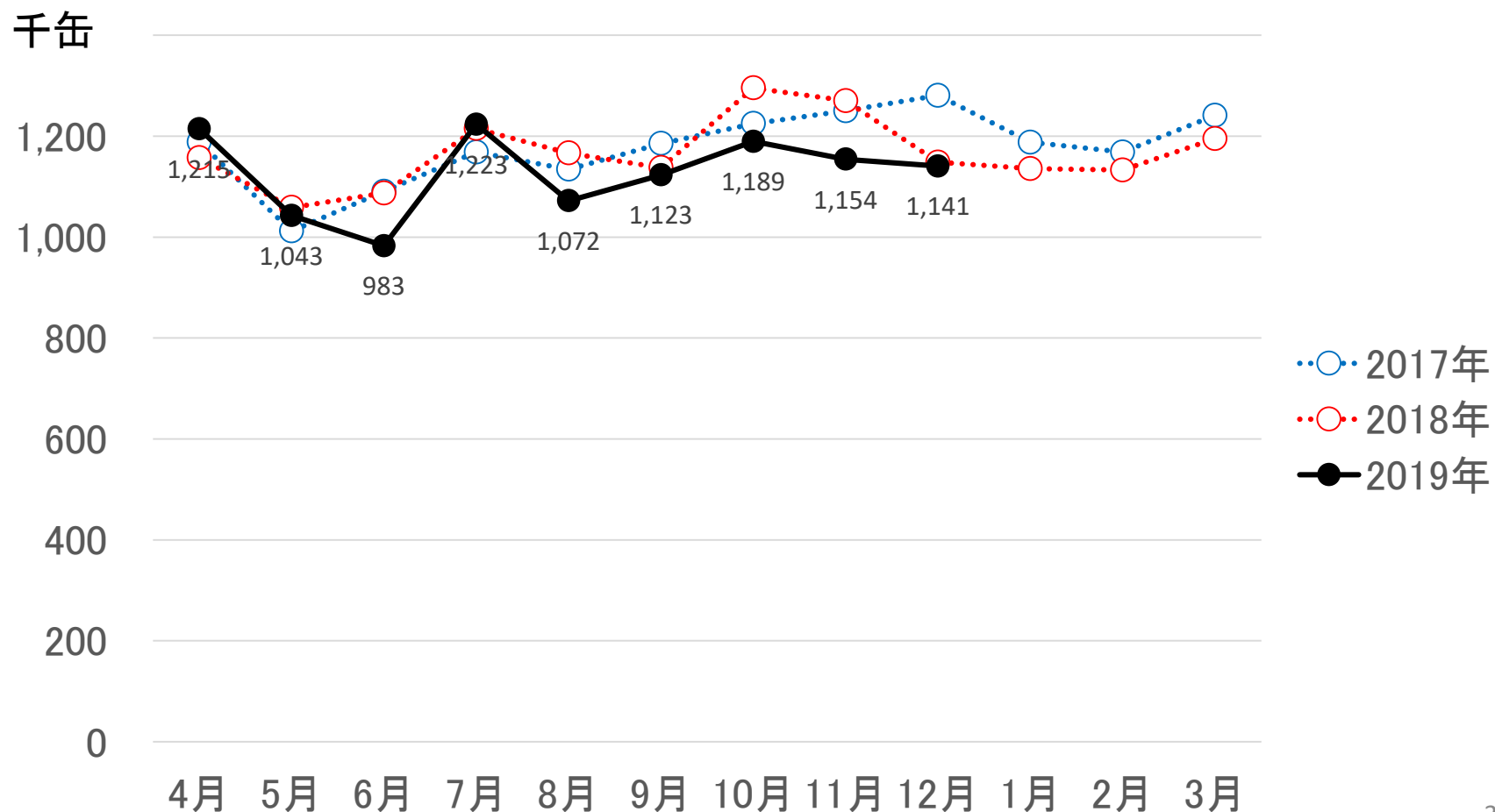
尚、台風による損害、PCB含有照明設備廃棄コスト及び中国における物流業務に関する  
 従業員に対する経済補償金の支払いを特別損失として計上しており、当期純利益は  
**前年同期比▲110百万円、▲7.9%の減益の1,297百万円となりました。**

単位：百万円

	2018年4-12月	2019年4-12月	差	増減率
売上高	23,247	22,151	▲1,095	-4.7%
営業利益	1,833	1,856	23	1.3%
<b>経常利益</b>	<b>1,948</b>	<b>1,947</b>	<b>0</b>	<b>-0.0%</b>
当期純利益	1,407	1,297	▲110	-7.9%
売上高経常利益率	8.4%	8.8%	0.4%	

# 数量(200lスチールドラム缶) 全国 月別推移

2019年4-12月の全国数量は6月以降減速し、合計では過去2年を下回り、**前年同期比▲394千缶、▲3.7%の減少**の10,143千缶となりました。



## 200lスチールドラム缶販売数量

国内においては全国200リットル新缶ドラム缶の落ち込みを受けて販売数量が減少した一方、中国においては前年にあった天然ガス供給制限による需要家の操業停止等がなくなった効果が大きく前年同期比では数量増となっており、国内と中国を合わせた販売数量は前年同期比1.2%増の7,307千缶となりました。

単位：千缶

	2018年4-12月	2019年4-12月	差	増減率
全国販売数量	10,536	10,143	▲394	-3.7%
当社販売数量(国内+中国)	7,395	7,307	▲88	-1.2%

# 2019年度業績予想

国内及び中国における景気減速、需要悪化、競争激化は足元で顕著になっており、特に国内では19年10-12月で全国200リットル新缶ドラム缶の販売実績が前年同期比6.2%減少する等落込みが激しくなっております。

このような当初の予想を上回る環境悪化に対して、更なるコストダウンや拡販等により極力収益改善をはかり、通期業績予想の経常利益は前年同期比+46百万円、+1.9%増益の2,500百万円を目指しますが、前回発表予想に対しては減益となります。

単位：百万円

	2018年実績	通期業績予想 前回	通期業績予想 今回	通期業績予想 差
売上高	30,546	32,000	30,000	▲2,000
営業利益	2,324	2,600	2,400	▲200
<b>経常利益</b>	<b>2,453</b>	<b>2,700</b>	<b>2,500</b>	<b>▲200</b>
当期純利益	1,718	1,780	1,750	▲30
売上高経常利益率	8.0%	8.4%	8.3%	-0.1%

	中期計画 (2020年)
売上高	32,000
<b>経常利益</b>	<b>3,000</b>

以上